

—— 安心の提供と震災からの早期復興のために ——

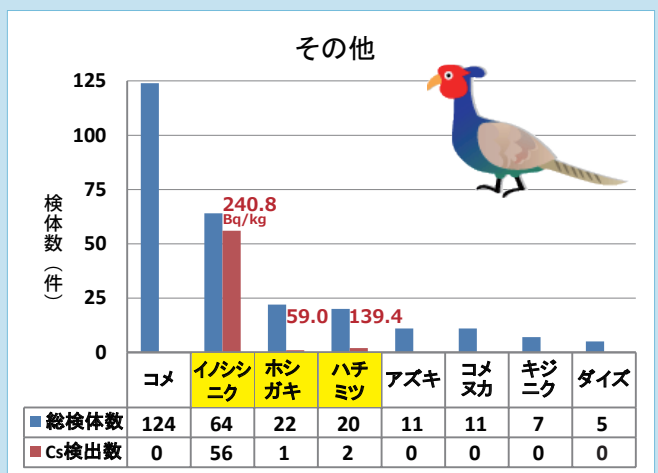
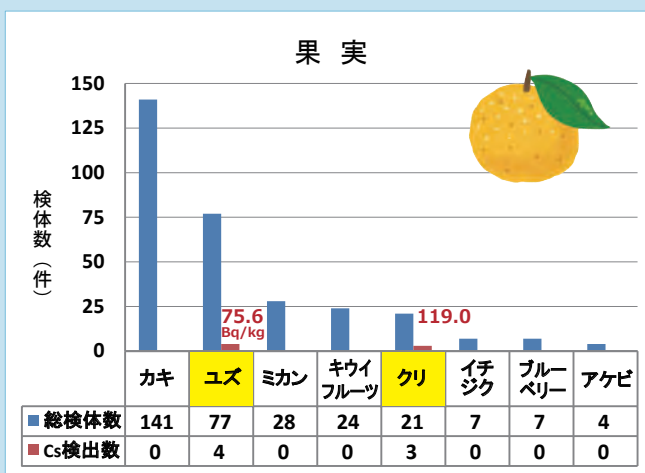
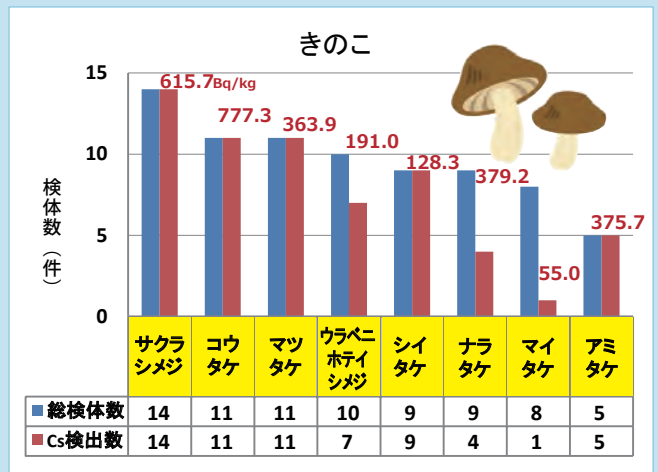
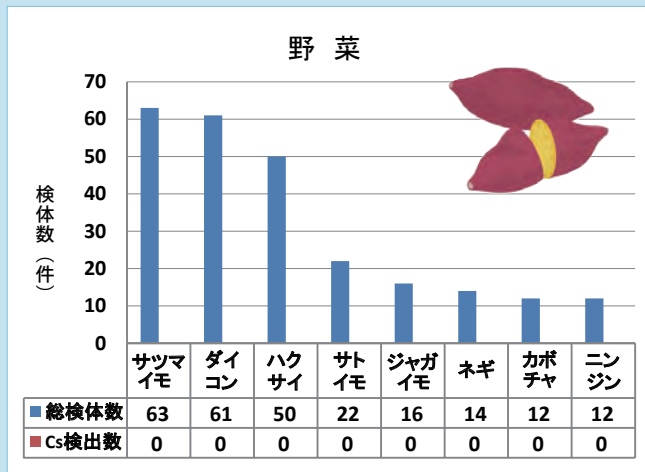
いわき地域復興センターは、「いわき明星大学と東日本国際大学」が連携して、いわき地域に対する震災復興活動を行う拠点として設立されました。「福島県いわき地域の大学連携による震災復興プロジェクト」をテーマとして、両大学が持ついわき地域の魅力の再生に直結する専門性を提供することで、震災からの早期復興を目指します。

- 【事業の4つの柱】
- I 放射線・放射能測定及び軽減に関する研究事業
 - II 震災記録の保存事業
 - III 被災地の情報発信による観光まちづくり事業
 - IV 被災障がい者自立支援促進事業

特集

平成26年秋・冬の作物放射能検査結果

いわき地域復興センターでは、平成24年4月の開所以来、さまざまな種類の作物について検査して参りました。今回は、作物の種類による放射性セシウムの検出傾向を探るため、秋・冬の作物を4つのカテゴリーに分類し、検査結果を集計しました。品目については、総検体数の多いものから順にピックアップして掲載しております。尚、集計には平成26年9月1日～12月26日に測定されたいわき市全体の検査結果を使用しております。



■ 総検体数 ■ Cs検出数 (Cs…ここでは放射性セシウムを意味する。なお、50Bq/kg未滿は不検出とする) 赤数値…検出された放射性セシウムの平均値 (Bq/kg)

【いわき市全体で受付した検体の年度別推移 (9月～12月)】

※50Bq/kg未滿は不検出とする

年度	総検体数	野菜		山菜・キノコ類		果実		魚介類		その他	
		検体数	Cs検出数 (割合)	検体数	Cs検出数 (割合)	検体数	Cs検出数 (割合)	検体数	Cs検出数 (割合)	検体数	Cs検出数 (割合)
平成24年度	3898件	1204件	7件 (0.6%)	454件	348件 (76.7%)	1205件	133件 (11.0%)	16件	5件 (31.3%)	1019件	89件 (8.7%)
平成25年度	2411件	693件	3件 (0.4%)	205件	156件 (76.1%)	1005件	45件 (4.5%)	23件	0件 (0.0%)	485件	82件 (16.9%)
平成26年度	1178件	398件	0件 (0.0%)	121件	90件 (74.4%)	332件	8件 (2.4%)	9件	0件 (0.0%)	318件	62件 (19.5%)

■ アーカイブ写真展関連企画 講演会開催のお知らせ ■

震災から5年目を迎えようとするいま、次第に風化しつつある東日本大震災の記憶を改めて共有化し、語り継ぐこと、そして被災地の今を知ることが重要です。いわき明星大学震災アーカイブ室では、現在いわき市立いわき総合図書館においてアーカイブ写真展を開催しており、このたびその関連企画として講演会を開催することとなりました。今回は、被災直後から現在まで、いわき市久之浜地区を撮影し続けている石川さんの写真を見ながら、地震後の津波・火事を目の前で見た時の体験、復旧・復興が進められ町が変わっていく様子、そして写真を撮り続ける思いなどを伺います。参加費は無料です。皆さまお誘い合わせの上、ぜひご参加下さい。



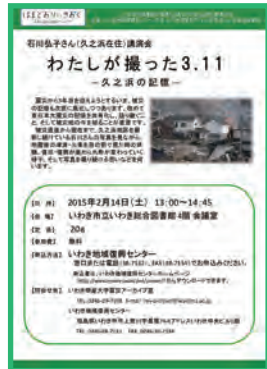
石川さんが撮影された久之浜地区の写真（一例）



坂をあがってくる津波
撮影日：2011年3月11日



立ち上がる炎
撮影日：2011年3月11日



<開催案内チラシ>

【わたしが撮った3.11－久之浜の記憶－】

日時：平成27年2月14日（日）13:00～14:45
場所：いわき市立いわき総合図書館4階会議室
講演：石川弘子氏（久之浜在住）
定員：20名

お問い合わせ いわき明星大学震災アーカイブ室 ☎0246-29-7198
および予約先 または、いわき地域復興センター ☎0246-38-7132

■ 学校給食用精米（いわき産米）を測定しています ■

いわき市では、平成26年12月より、学校給食に使用されるお米について、平成26年産のいわき産米の使用を開始しました。当センターでは、いわき市教育委員会さんより依頼を受け、同月よりその放射能検査に協力しております。2週間に1回程度、各1kg計10検体をお預かりし、いわき明星大学環境放射線測定室において、ゲルマニウム半導体検出器を用いて検査を行っています。また、学校給食用の飲用牛乳の検査にも以前から協力しております。学校給食等における放射性物質検査方法や結果については、いわき市のホームページにてご覧になれます。



<放射能検査用 学校給食用精米（いわき産）>

いわき市ホームページ URL:

<http://www.city.iwaki.fukushima.jp/>

トップページ → 原子力災害関連情報 → 健康管理関連
→ 学校給食等における放射性物質検査の結果について



■ 第31回ミニ相談会のご案内 ■

いわき地域復興センターでは、放射能問題や復興に向けたさまざまなテーマで「ミニ相談会」を毎月1回開催しております。次回は、いわき市教育委員会の本田氏を講師にお迎えし、震災当時、学校給食がどのような状況におかれ、こんにちまで安心安全な給食を提供するためにどのように取り組んできたのかお話しいただきます。「ミニ」の名のとおり少人数制で、忌憚のない意見交換の出来る場となっています。ぜひお気軽にご参加・お問い合わせください。



<過去のミニ相談会のようす>

次回ミニ相談会のご案内（第31回）

日時：2月18日（水）10:30～12:00 場所：いわき地域復興センター
テーマ：「学校給食の震災当時の状況から

こんにちまでのより安心安全な提供について」

講師：いわき市教育委員会 学校支援課 課長 本田宜誉氏

定員：10名程度（※事前予約が必要です）



お問い合わせおよびご予約は、いわき地域復興センター（☎38-7132）まで！

文部科学省
平成23年度大学等における
地域復興のためのセンター的機能整備事業

いわき地域復興センター

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾74-8

Tel.0246-38-7132 Fax.0246-38-7134

URL <http://www.revive-iwaki.net/>



● 過去の情報やセンターの詳しい活動内容はHPをご覧ください。 ●